



2024年11月12日

各 位

会 社 名 清水建設株式会社
代 表 者 名 取締役社長 井上 和幸
(コード: 1803 東証プライム・名証プレミア)
問 合 せ 先 経 理 部 長 蜂 屋 隆 之
TEL 03-3561-1111 (大代表)

業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び
期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

2024年7月30日に公表いたしました、2025年3月期の通期業績予想（連結・個別）、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想の修正

2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,800,000	41,000	41,000	40,000	56円88銭
今回修正予想 (B)	1,860,000	56,000	54,000	60,000	85円69銭
増減額 (B)－(A)	60,000	15,000	13,000	20,000	
増減率 (%)	3.3	36.6	31.7	50.0	
(参考)前期実績(2024年3月期)	2,005,518	△24,685	△19,834	17,163	23円57銭

(2) 個別業績予想の修正

2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,380,000	18,000	26,000	35,000	49円77銭
今回修正予想 (B)	1,430,000	35,000	41,000	57,000	81円40銭
増減額 (B)－(A)	50,000	17,000	15,000	22,000	
増減率 (%)	3.6	94.4	57.7	62.9	
(参考)前期実績(2024年3月期)	1,577,909	△50,159	△37,467	11,606	15円94銭

2. 修正の理由

<個別業績予想>

売上高は、主として国内建築工事の施工が順調に進捗し、完成工事高が増加する見通しとなったことから、前回予想に比べ500億円の増加で見込みます。

営業利益は、国内の建築工事及び土木工事において、手持工事の採算改善などにより完成工事総利益が増加する見込みとなったことから、前回予想に比べ170億円の増益で見込みます。

なお、完成工事利益率は、前回予想の6.4%（建築6.1%、土木7.8%）に対し、7.5%（建築7.1%、土木8.8%）となる見込みです。

また、政策保有株式について、本日公表いたしました新たな縮減目標に基づき、今後、売却活動をより積極的に推進することに伴い、特別利益（投資有価証券売却益）を150億円の増加（前回発表の250億円と合わせ計400億円）で見込んだことなどから、当期純利益については、前回予想に比べ220億円の増益で見込みます。

<連結業績予想>

主として個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想を修正するものです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

政策保有株式の新たな縮減目標につきましては、本日公表の「政策保有株式の縮減目標に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

（1）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2024年7月30日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	17円50銭	11円50銭	13円50銭
配当金の総額	12,213百万円	—	9,863百万円
効力発生日	2024年12月3日	—	2023年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 11.50	円 銭 11.50	円 銭 23.00
今回修正予想		17.50	35.00
当期実績	17.50		
(参考)前期実績 (2024年3月期)	13.50	6.50	20.00

（3）修正の理由

当社は、長期的発展の礎となる財務体質の強化と安定配当を基本方針とし、成長により稼得した利益を連結配当性向40%を目安に還元する方針としております。

また、当社は株主還元の一環として、政策保有株式の売却代金を原資に、継続的に自己株式の取得を行う方針としております。

この方針のもと、今回の通期業績予想の修正に伴い、中間配当を前回予想の11円50銭から6円増配の17円50銭とすることを本日開催の取締役会で決議するとともに、期末配当予想を前回予想の11円50銭から6円増配の17円50銭に修正いたします。

これにより、年間配当予想は、前回予想の23円から12円増配の35円となります。

また、自己株式については、2024年5月13日付取締役会で100億円を上限とする自己株式の取得を決議し、この9月までに取得完了しておりますが、政策保有株式の縮減を一段と加速することに伴い、本日開催の取締役会において、200億円を上限とする自己株式の追加取得について決議いたしました。

これにより、2025年3月期通期の自己株式取得額は345億円（2024年2月8日付取締役会決議による取得45億円を含む）となり、総還元性向は98.2%となる見込みです。

詳細につきましては、本日公表の「自己株式取得及び自己株式の消却に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上